



2020年10月30日

各 位

会社名 富士興産株式会社
 代表者名 代表取締役社長 保谷 尚登
 (コード番号 5009 東証一部)
 問合せ先 取締役執行役員経理部長 松崎 博文
 (TEL. 03-6859-2050)

2021年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想値と実績値との差異及び
 2021年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

2020年5月15日に公表した2021年3月期第2四半期連結累計期間(2020年4月1日～2020年9月30日)の業績予想値と、本日公表の第2四半期連結累計期間の実績値において下記のとおり差異が生じたので、お知らせいたします。また、最近の業績動向を踏まえ2020年5月15日に公表した2021年3月期通期連結業績予想値を修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2021年3月期第2四半期連結累計期間業績予想との差異(2020年4月1日～2020年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	17,000	160	200	160	19.70
実績値(B)	16,375	321	510	390	48.81
増減額(B-A)	△624	161	310	230	
増減率(%)	△3.7	100.6	155.0	143.9	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2020年3月期第2四半期)	24,903	125	176	126	15.24

2. 差異の理由

当第2四半期累計期間につきましては、新型コロナウイルスの感染拡大の影響が、比較的軽微で終わり、ホームエネルギー事業は、在宅時間の増加による増販で、また、レンタル事業は、保有資産の効率的な運用により、計画を上回る業績を上げることができました。また、一般管理費の削減や当初確定していなかった受取配当金の増加も業績に寄与しました。

3. 2021年3月期通期連結業績予想の修正(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	40,000	600	700	500	61.55
今回修正予想(B)	40,000	600	800	600	75.05
増減額(B-A)	—	—	100	100	
増減率(%)	—	—	14.3	20.0	
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	56,658	341	412	565	68.39

4. 修正の理由

当期の通期連結業績予想につきましては、第3四半期以降の需要動向等が、新型コロナウイルスの感染拡大の影響などから、更に不透明感を増しております。

このため、当社グループは、需要期となる第3四半期以降の石油事業において、需要の減少を想定し、販売数量減少を織り込みました。また、ホームエネルギー事業とレンタル事業におきまして、更なる事業拡大のための経費増加を見込みました。

この集計の結果として、通期の連結業績予想（2020年5月15日発表）につきましては、第2四半期累計期間の増益額を圧縮し、経常利益で1億円増加の8億円として修正することいたしました。

※上記の業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上